

科 目 名	校 外 実 習 On The Job Training			担 当 教 員	5 年 生 学 級 担 任						
学 年	5 年	学 期	通 年	履 修 条 件	選 択	单 位 数	1				
分 野	専 門	授 業 形 式	実 習	科 目 番 号	15134054	单 位 区 分	履 修 单 位				
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・与えられた実習課題の遂行をとおして自主的な行動力や問題解決能力を身に付ける。 ・コミュニケーション能力や社会におけるマナーを身に付ける。 ・報告書作成能力を高める。 ・報告会での意思伝達能力を高める。 ・将来の進路選択における判断材料の一つを得る。 										
進 め 方	<ul style="list-style-type: none"> ・主に 4 年生の長期休業中の 2 週間から 1 ヶ月間を利用して、民間企業や官公庁等において実務訓練を受ける。 ・受入先において担当者が割り当てられるので、その指示に従うと共に、与えられた課題に対して関係者とコミュニケーションを取りながら自主的に取り組む。 ・終了後は実習報告書を提出する。 ・実習報告会において発表し、参加者との質疑応答を行う。 										
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標							
	校外実習			以下の各項目ができる。							
	実習報告書の作成			<ul style="list-style-type: none"> ・社会人に対して自己の意思を明確に伝達できる。 ・与えられた課題を自発的に遂行できる。 							
	実習報告会での発表及び質疑応答			<ul style="list-style-type: none"> ・実習内容を報告書にまとめることができる。 ・実習報告会において実習内容を第三者に分かり易く説明できると共に参加者との質疑応答が行える。 <p>(A-1, C-1, D-1) [C-1, C-2, D-1, D-2]</p>							
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・評価は、報告書の内容、および校外実習報告会における発表内容・質疑応答内容について、全教員による評価を行い、その平均値を採用する。 ・校外実習報告会における発表内容が不十分な者に対しては、再発表を課すことがある。 ・総合評価 60 点以上を合格とする。 										
履 修 要 件	特になし										
関 連 科 目	建設環境工学に関する全科目										
教 材	必要に応じて各自で検索する。										
備 考	詳細な評価基準については、別途書面によって開示する。										